

星雲

mini

八雲中学校PTA広報部発行 NO.4

7/28 松江市PTA連合会母親委員会・メディア対策委員会合同

メディア講演会 = 報告します =

「子どもとインターネットを考える
～小さな使命感に灯をともして～」

講師：茨城県メディア教育指導員連絡会
会長 堤千賀子氏

7月28日に東出雲ふれあい会館において、松江市PTA連合会メディア対策委員会と母親委員会合同講演会が開催され、市内の各学校のPTA役員約200名が参加しました。

今年度は、松江市PTA連合会の第7ブロック（八雲・東出雲が所属）が、母親委員会の担当ブロックであることや、メディア対策委員会に会長の須山が所属していることもあり、八雲中PTAからは、伊藤事務局次長（母親委員）安達広報部長と秋鹿副部長の計4名がスタッフとして講演会の運営にも関わりました。

保護者自身が、インターネットやスマホの危険性を知って子どもを守ることの重要性について、たくさんの事例を示しながら話されました。PTA役員も経験された堤さんのお話は、保護者の目線で語られ、私たちにたくさんの気づきと、これからの活動へのヒントをいただきました。そして、「メディアとの関わり方は、ふるまい」ということばが、印象に残りました。

そして、参加者の感想からは、「保護者が、メディアのかかえる危険性をもっと知って、子どもたちを危険から守らなければ！」「まずは、できることからやってみよう！」といった、熱い思いが感じられました。

感想のなかから、多かった声をご紹介します。



一度聞いたからって、安心してはダメだなあ…子どもを守るには、新しいことをみんなで学ばないと！

正しい使い方やルールなど、親子で話し合ってみよう！

メディアとの付き合い方も、ふつうの行動と同じ。人は、そのふるまいを見ているんだね。

スマホのことは、そこそこわかっているつもりだったけど…まだ知らないことがいっぱい！

親子で一緒に、フィルタリングをやってみようかな

11月2日本校でもメディア研修会開催！

新しい情報や、子ども達がさらされているトラブルの事例、近頃発生しているLINEなどに関わる事件の背景など…多くの事例をお話いただくように伊藤先生にお願いしています。

たくさんの方に知っておいてもらいたい内容です。ぜひ、ご参加ください！